



わかくさだより

入間わかくさ
高等特別支援学校
TEL: 04-2941-5771
FAX: 04-2964-774

令和2年7月31日 第4号

ホームページアドレス: <http://www.wakakusa-sh.spec.ed.jp>



「今、何を行うかをコントロールする」

校長 炭谷 渉

学校再開にあたり、5月の学校だよりで「これからは、これまでを決める」ということをお話ししました。

6月当初の分散登校を経て実施に至った学校再開。再開後は「3密」を避けた取組みや「検温」「手洗い」「マスクの着用」等の感染拡大防止の取組みを丁寧に行うことができました。生徒のみなさんの意識の高さと御家庭の御協力の賜物だと大変感謝いたします。結果的に、本校においての、この2カ月間は大きな問題もなく、落ち着いた学校生活を過ごすことができました。

まさに、この2カ月の取組みが、臨時休校中の行動制限の意味とその成果が明確に現れたことだと考えます。

さて、新型コロナウイルスの感染状況は予断を許さない状況に再びなっています。先が見えない状況が続きますが、3週間の夏季休業後の2学期開始が整然となされるための行動がこれからは求められます。

元陸上競技選手で400mハードル日本記録保持者の為末大（ためすえだい）氏が、自身が怪我をした際の経験を踏まえ、ある雑誌で次のようなことを述べています。

アスリートの思考には、目標からの逆算が染み込んでいる。常に目標を掲げ、今何をすべきかを考えているから、身体的な苦しさよりも目標がなくなることの方が苦しい。

先が見えない状態の時、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
未来のことを憂えても、自分はコントロールできない。けれど、
今日、今この瞬間に自分が何を行うかをコントロールすることはできる。・・・逆算思考をやめ今この瞬間だけに集中するようにした。

平時と、危機で、活躍する選手が違うのは、今この瞬間の捉え方が違うからだろう。